



2021 年の夜明け前
足立区議会写真部 伊藤のぶゆき 撮影

区長提出議案を可決

令和 2 年度足立区一般会計補正予算（第 11 号）

地区まちづくり計画及び地区計画推進事業、本庁舎改修事務、密集市街地整備事業などを減額する一方、財政調整基金積立金、私立保育園施設整備助成事業、介護保険事務などを増額するものです。

議員提出議案を可決

住まいと暮らしの安心を確保する
居住支援の強化を求める意見書

不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書

●主な内容●●●●●

- 2 面 ● 区政を問う
(各会派代表・一般質問)
- 6 面 ● 議決結果
 - みなさんからの請願・陳情
 - 今定例会で可決した意見書(全文)
- 7 面 ● 委員会活動
 - 意見の分かれた案件
- 8 面 ● 令和 2 年中の足立区への行政視察受け入れ状況
 - 議会を傍聴するには
 - 立皇嗣の礼を祝す賀詞の奉呈
 - LGBT 対応の先進事例等に関する議員研修会を開催
- 会派等一覧

令和 2 年第 4 回 定例会のあらまし

第 4 回定例会は、12 月 2 日から 12 月 21 日までの 20 日間で開会しました。
本会議初日に立皇嗣の礼を祝す賀詞を奉呈する旨を議決した後、各会派の代表議員、無会派の議員が、3 日間にわたり区政全般について質問を行いました。
今定例会では、令和 2 年度足立区一般会計補正予算（第 11 号から 13 号）等、3 会計の補正予算及び、その他の区長提出議案 18 件を原案のとおり可決しました。
また、議員提出議案 2 件を全会一致で可決しました。
請願・陳情 46 件については、1 件を採択、9 件を不採択、34 件を継続審査としたほか、2 件の撤回を承認しました。

寄附行為の禁止

議員（候補者等を含む。）からの寄附は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもって禁止されています。
区民の皆様のご協力をよりしくお願いいたします。

問う

令和2年12月2日、3日、4日に開会した第4回定例会
本会議で代表・一般質問を行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、各会派を代表する議員と無会派の議員が、区政全般について質問を行い、区政執行にあたる区長をはじめ執行機関の考えを尋ねました。以下、その要旨を掲載します。

また、2次元バーコードから、各質問者の録画映像をご覧になれます。

足立区議会自由民主党

百年に一度の国難を乗り越え

え安心快適な街へ



自由民主党

古

性

重

則

議員



綾瀬のにぎわいを広範囲に

【問】綾瀬駅前の開発予定地は、開発事業者と確認書が取り交わされたが、地元住民として確認書の内容が着実に実現すること

を心から願う。地元まちづくり協議会でも駅前の交通広場の実現を求める多くの意見があった。加えて、建設されるマンション低層階へ商業施設の誘導等も期待されるが、今後、順調にプロジェクトが進んだ場合、交通広場や商業施設が入るマンションの完成時期はいつか。

【政策経営】現時点で、交通広場は令和6年10月、マンションは令和7年3月の完成を見込む。にぎわいあふれる始発駅のまち

【問】北綾瀬駅の交通広場整備も周辺地域の発展につながる最も重要なプロジェクトである。地区まちづくり計画（案）の個別計画では、第一段階として「駅前交通広場周辺地区」を定めたが、現在の駅周辺の活発な土地利用の動きを見ると、環状七号線南側や駅東側等の第二段階の個別計画も間隔を空けずに定めるべきと思うがどうか。

【市街地】駅前交通広場周辺地区のまちづくりの動向を踏まえつつ、地域の意向を確認しながら、第二段階の準備に着手し、間隔を空けずに個別計画の策定を進めていきたいと考える。

新たな友好都市を目指して

【問】台湾の屏東県から区へ新型コロナウイルス感染症予防の医療物資の寄贈があった。これをきっかけに、日台友好促進足立区議会議員連盟では、屏東県政府担当とテレビ会議で友好都市実現への道のりを協議した。

オーストラリアのベルモント市に続く、第二の海外姉妹都市の実現に向けて熱意をもって取り組むよう要望するがどうか。

【産業経済】ベルモント市とは交流に携わる多くの市民の思いに支えられて35年間もの交流が続いている。新たな姉妹都市の実現については、末永い交流が可能か等、議会や区民からの意見を聞き、進め方を検討する。



国勢調査は廃止すべき

【問】国勢調査の内容は、様々な活用事例があるが、多額の血税と国民の労力をかけて行わずとも、住民基本台帳や税務情報等を組み合わせれば国民の基本情報は把握できるはずである。国勢調査を廃止するように特

別区長会から国に対して意見書を提出することを積極的に訴えるべきではないか。

【総務】まずは各区の意向を確認していききたいと考える。

円滑なワクチン接種を

【問】新型コロナウイルスワクチンは健康リスクの軽減や社会経済の安定につながるものが期待されることから、国は円滑な接種を実施するため、自治体に対して体制の確保を求めている。接種が始まると多数の問い合わせ等が想定されるが、適切な

【衛生】令和2年10月23日付で厚生労働省からワクチン接種体制確保の通知が出ている。現在、足立保健所内にコールセンターを開設しており、その活用等を含め、適切な相談体制の確保について早急に準備を進める。

二酸化炭素の排出削減強化を

【問】菅内閣総理大臣が2050年までに脱炭素社会を目指すことを宣言した。区も2030年度までに2013年度比35%削減を目標に取り組んでいるが、

危機管理体制の強化と近未来に向けたまちづくり！



自由民主党

新

井

ひ

で

お

議員



あらゆる想定で訓練を実施せよ

【問】ミサイル攻撃を受けた場合には区の危機対応能力が問われる。避難所運営訓練にミサイル攻撃の想定を含めることや区の国民保護計画に基づく実践的な訓練を検討すべきではないか。

温室効果ガス濃度は依然として増加しており、CO2排出削減を強化する必要がある。都や他自治体と同様に2050年までにCO2排出実質ゼロを目標とすることを議会とともに宣言すべきでは。

【環境】区民や事業者等とオール足立で地球温暖化の問題意識を共有し、対策に取り組んでいく意志を示すため、議会との共同宣言に向けて調整する。

【問】7月13日に施行された「足立区ながらスマホの防止に関する条例」は安全・安心なまちを実現するための条例である。いつ、誰が、どこで被害者・加害者になるかわからない「ながらスマホ」の事故多発を防ぐためには、区内4警察署との連携がかかせない。区は警察署との協力を協議しているのか。

【都市建設】当初作成した「ながらスマホ防止」のポスターを配布した際に協力依頼をしている。12月中旬に完成する防水対応の新しいポスターを配布する際に重ねて協力の要請を行う。

【危機管理】ミサイル攻撃を想定した避難訓練を当区で実施し定した避難訓練を当区で実施した実績はなく、毎年実施しているJアラートの全国一斉情報伝達訓練に留まっている。今後、ミサイル攻撃を想定した避難訓練のあり方を引き続き検討する。

【問】①横田めぐみさんのアニメ「めぐみ」は、小・中学校で何%視聴されているのか。

②拉致問題を取り上げて人権教育を実施しているのか。

③政府は拉致問題を教員研修で取り組むように要請していると思うが教員の実態はどうか。

【教育指導】①小学校は6年次に1回、中学校は3年間で1回視聴するよう指導している。本年度は長期休業により現在まで30%程度の実施率であるが、年度末までには全校で視聴するよう指導していく。

②特別の教科道徳や社会科の中で拉致問題を人権教育として取り上げ学習している。

③政府が研修を実施しているが、区に対する呼びかけ等の案内がないことから参加実績はない。拉致問題を人権教育として扱うべきことは全校に繰り返し指導しており、教員の理解は一定程度進んでいると認識している。

コロナ禍終息後のバンケット付き施設の整備について



自由民主党

吉

岡

茂

議員



バンケット付き施設の整備を

【問】①区内にバンケット機能付き施設を整備する必要があるが、区は施設規模や誘致の条件をどのように考え、どのように整備の可能性を調査するのか。

②コロナ禍の状況が長く続くようであれば、簡単なことでないが、暫定的に区の庁舎ホールを飲食可とするバンケット機能付きの施設として開放することは考えられないか。

【政策経営】①誘致の必要条件は、着席で30名から50名程度が収容可能な広さや交通利便性、厨房等の機能の確保等であるが、

度進んでいると認識している。

【問】花畑川の護岸整備は、子どもから高齢者まで幅広い年代が楽しく散策できる桜並木の歩道にし、障がい者も不自由のないバリアフリーやユニバーサルデザインを徹底すべきでは。

【道路整備】誰もが安全に楽しく歩けるように歩道幅員を3mに広げ河津桜を植樹予定である。散策路入口部分はスロープの設置等、バリアフリーを考慮する。



マンション等との合築については、専門家から構造上好ましくないとの指摘もあり、今後必要な条件をさらに整理する。可能性の調査は、エリアデザイン計画範囲内にある区有地や民間開発予定地を中心に行う。

【資産管理】②新規感染者が急増している中、大人数での会食を伴う利用は困難と考える。コロナ禍が終息した場合は新しい会食のあり方に合わせた利用の可能性を柔軟に検討していく。

【問】①六町駅前の区有地は、都の地下水調査がすべて基準値

代表・一般質問(要旨)



本会議の録画中継を
区議会ホームページでご覧いただけます
<https://www.gikai-adachi.jp>

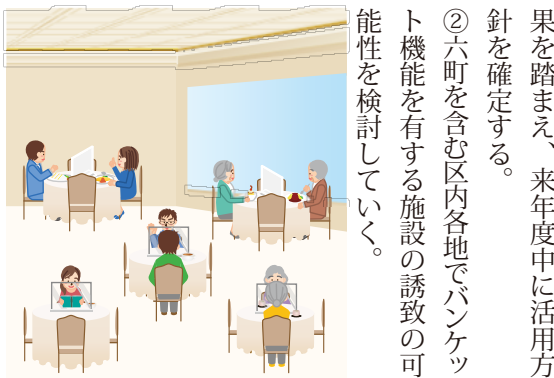
区政を

以下となった場合に区へ引き継がれるが、土地活用が遅れないように調査の終了を待たず準備を本格化させるべきではないか。

②六町駅前区有地は、バンケット機能を有する施設を誘致する等、区民の要望に対応できるエリアであると考えがどうか。

【資産管理】①調査終了を待たず、来年度中にオープンハウス型説明会を実施する予定である。

また、令和3年6月から12月まで実施する土地利用調査の結果を踏まえ、来年度中に活用方針を確定する。



思いやりの心を育み、 他者に優しいまちづくりを

自由民主党 杉本ゆう 議員



親なき後も安心できる対処を

【問】障がい者の介護を行ってきた家庭で親の高齢化が深刻になる「親なき後」にどのような対処が必要と考えているか。

【障がい】「親なき後」は、障がい者の生活環境に著しい変化が想定される。介護者が元気づけから体験型グループホーム等、家庭以外の環境に慣れさせてもらうことが望ましいと考える。

認知症高齢者の見守り強化へ

【問】保護された認知症高齢者の迅速な身元照会のため、近隣の市区と情報を共有すべきでは。



【福祉】認知症高齢者が徘徊し

果を踏まえ、来年度中に活用方針を確定する。

②六町を含む区内各地でバンケット機能を有する施設の誘致の可能性を検討していく。

保護されたケースの対応は、居住地の自治体に身元照会している。必要性は認識しているが、あらかじめ情報共有することは個人情報保護のため困難である。

思いやりの心を育てる教育を

【問】人権や道徳について理解を深めるために、生徒自らが行うロールプレイング等の活動が重要だが、区内の学校ではどのような取り組み事例があるのか。

【教育指導】特別の教科道徳の授業で関係機関から講師を招聘したほか、ロールプレイングや話し合い活動等を取り入れている。

「学びなおし」の場をより多く

【問】①区内在住の高校中退者向けに本格的な高卒認定試験のサポート施設を開設すべきでは。

②外国籍の不就学児は、18歳の成人に達していなければ自らの意思で教育を受けることができず、18歳というかなり遅い段階から高卒認定までサポートする

足立区議会公明党

一人ひとりに寄り添い、 個を尊重する区政運営を！

公明党 大竹 やよい 議員



多様な避難者の特性に配慮を

【問】①第一次避難所には、多様な避難者の特性に配慮するスペースを可能な限り設ける必要がある。運営従事者に設置を働きかけるべきだがどう。

②熊本市は、市内の特別支援学校と協定を結び、福祉子ども避難所を設置した。区も第二次避難所として協定を結んでいる都立花畑学園を、これまでの対象者を含め、障がい児やその家族が優先的に避難できる福祉子ども避難所にしてはどうか。

【危機管理】①今後、様々な方が避難することを踏まえた要配慮者用居室設置の働きかけを一層進めていく。

②第二次避難所の開設にあたり、都立花畑学園の在校生のほか、障がい児とその家族が優先して避難できるように、学校側と引き続き協議を進める。

すべての人が便利な手続きへ

【問】区はオンライン申請等拡充検討委員会を設け、行政手続オンライン化に向けた取り組みを進めているが、パソコン等の扱いが不得意なデジタル弱者への配慮から、紙の申請受付手続

用語解説

*ヤングケアラー…家族の介護、ケア、身の回りの世話を担っている18歳未満の子どものこと

引き続き連携を深めていく。

【福祉】①高卒認定試験の受験をサポートする施設は考えていないが、高校中退者の支援については、都や区内NPO法人と

【貧困対策】②第四中学校夜間学級等が対応している。高校進学ができることをPRし、高卒認定試験のサポートも検討する。

理解を求めるとともに、一人ひとりの人権が尊重され、差別のない区の実現に向けて取り組む。

ヤングケアラー支援は認知から

【問】学校長等にヤングケアラーの周知を行うべきだがどうか。

加えて、その実態把握のため、教職員や介護現場でのアンケート等を行ってはどうか。

また、ヤングケアラーを支援できる所管につなげる仕組みを作るべきだがどう。

【ばんき】厚生労働省は、教育現場の若年介護調査を全国規模で初めて実施予定で、令和3年3月頃にも調査結果がまとまると聞く。その結果を踏まえ、要保護児童対策地域協議会での周知をはじめ、支援ができる所管につなげる仕組み等を検討する。

個性と多様な生き方の尊重を

【問】わが党は同性パートナーシップ制度の早期導入を要望してきたが、このたび導入の方針が示されたことは評価する。今後、人権教育のさらなる充実とともに、性の多様性について区民の様々な意見に耳を傾け、丁寧に説明し理解を求め、差別のない個を尊重する社会の実現に向け、積極的に取り組むべきだがどうか。

【総務】小・中学校では、障がい者や外国人等のほか、今年度は新型コロナウイルスも扱い、いかなる差別も許されないことを学習している。加えて、現在改定作業を進める人権施策指針の「人権の推進をめざして」では、区民の意見も取り入れ、社会ニーズに即した内容とする。本指針を活用し、区民に性の多様性への理解を求めるとともに、一人ひとりの人権が尊重され、差別のない区の実現に向けて取り組む。



実態に即した保険料の算出を

【問】第8期の期間中に介護保険給付準備基金を取り崩し、介護保険料基準額の上昇抑制を図るが、取り崩す予定額はどうか。

また、新型コロナウイルスで、区民生活には多大な影響が及ぶ。少しでも介護保険料の負担を減らせるよう努めるべきだがどうか。

【福祉】令和2年度給付実績により基金残高が増減し、取り崩す額も変動するが、現在約30億円を取り崩しを予定している。また、今後も少しでも保険料の負担を減らせるように努める。

新病院周辺のインフラ整備を

【問】①東京女子医科大学新東医療センター周辺の道路は、安全な通行確保が必要で、特に無電柱化が計画されているが、具体的なスケジュールはどうか。

②江北駅から新病院までの道路整備状況を伺う。

【道路整備】①第二期の新江北小学校周辺は、設計作業が終了し、新小学校建設と調整を図り、工事を進める。その後に環状七号線までの第三期を推進する。

【市街地】②アクセス道路は、江北駅側は南側に、病院側は北側に歩道を整備し、江北キリン公園から横断歩道を渡って病院に入れるよう整備を進めている。引き続き、沿道の皆さんに協力してもらえよう交渉を重ね、安全を確保した歩行ルート整備に努める。

環境整備で男性の子育て支援を

【問】区は、3種の子育てサロンを実施し、中でも商業施設内のサロンは、買い物途中の家族が気軽に立ち寄ることができ、特に男性の利用が多く好評である。さらに拡充してはどうか。

【地域】商業施設にあることで、誰でも気軽に利用でき、様々な方がサロンを知るきっかけとなっているため、区子育てサロン整備計画に基づき、拡充を図る。

ひとり親支援とDX化・デジタル化について



公明党 刈上 隆 議員

ひとり親家庭が求める支援を

【問】①コロナ禍でほとんどの子ども食堂は休止し、代替策でフードパントリーが行われている。区内活動等の状況を伺う。

②フードパントリーに対して、食料寄付の広報等、区民と協働し、さらに支援すべきだが伺う。併せて、フードパントリーを実施する予定の団体等への支援・相談窓口等を設置してはどうか。

【政策経営】①現在11カ所で行われており、平日だけでなく、区内のいずれかで毎週土曜日の午後開催されている。場所も区内に広く分布し、その一部を子ども食堂マップに掲載している。

②「子どもの未来プラットフォーム」でネットワーク作りに着手し、団体間での食材提供等、交流が進む。さらに、新たに活動したい人を巻き込んでいくため、当面はプラットフォームを活用し、ネットワークを広げ、相談窓口設置等を検討する。

確実に養育費を受け取るために

【問】離婚時に養育費を支払う約束をしても払わない場合が多いと聞く。債務名義があれば、保証会社が集金代行し、未払いの場合は立て替える保証制度がある。豊島区等と同じように、保証会社へ支払う保証料への助成制度を実施すべきだが伺う。

【福祉】他自治体の状況を確認し、保証会社との養育費立替契約の補助や公正証書作成助成の

来年度実施を目指し、検討する。加速するオンライン化に対応を

【問】①オンライン申請にて、SNS等、区民がいつでも相談できる対応が必要だがどうか。

②利用促進のための啓発等が必要となる。アウトリーチを含めてどのように進めるのか。

【政策経営】①日時を問わずに

地域包括ケアシステムの推進・中部地域の安全対策

公明党 水野 あゆみ 議員

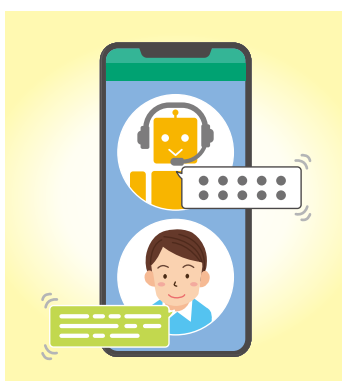
認知症を悪化させないために

【問】都指定の認知症アウトリーチチームと協働で認知症の疑いのある方を適切な医療や介護につなげる認知症アウトリーチ事業は、実際には緊急性を要する困難事例の対応となり、相談件数に対し実績件数が少ない状況である。相談が増加し、ケアマネジャー等が多忙となる中、アウトリーチチームのさらなる活用ができるよう、効果的な方法を考えるべきだが伺う。

【福祉】活用が進まない理由として、事業の認知度が低いという課題がある。このため、実際の対応事例等から活用メリットを明確にし、ケアマネジャー等に対し、さらなる周知を図る。時代に即したノートに改正を

【問】法務局による遺言書の保管制度等が法改正された。エン

入力方法の疑問等を解決できるよう、チャットボットで回答する仕組みの導入を検討する。②積極的にSNSによる情報発信等に努める。アウトリーチの予定はないが、申請数が多い手続き等は必要に応じ、検討する。



進・中部地域の安全対策



公明党 水野 あゆみ 議員

ディングノートは、遺言のページや、胃ろうや挿管を望むかどうかといった治療に関わる項目を盛り込む等、時代に即した改正をすべきだが伺う。

【福祉】現在のエンディングノートは、老い支度読本から抜粋し、平成29年度に作成したため、時代に即していない部分の見直しが必要である。介護事業者や医療従事者に意見を求め、改正が必要な項目の検討を進める。

【問】旧千寿第五小学校は、オ



リンピック開催時は大会警備の資機材保管場所として活用する予定だが、終了後の跡地活用はどのように考えているのか伺う。【資産管理】地元からの要望の強い避難所機能を有する施設を

日本共産党足立区議団



日本共産党 山中 ちえ子 議員

【問】どここの医療機関でPCR検査ができるかわからないことが早期発見や感染防止を阻んでいる。公表に後ろ向きな理由は、「風評被害で受診控えを招く懸念が根強い」等だが、検査機関公表のために、医療機関への財政支援を協議すべきではないか。

【衛生】保健所から依頼している検査機関に危険手当を支給し、それ以外の検査機関には、物的支援と併せて国や都の補助を案内している。今後も支援するが、財政支援は考えていない。

区民が安心して年を越すために

【問】コロナの影響で、年末は困難を抱えた事業者がリストラ等を行う可能性が高い。職を失い、年を越せない人たちに特別な体制を整えてはどうか。



条件に、市場調査を改めて実施したところ、文教施設等を前提とした活用の意思が確認できた。その調査結果を踏まえ、令和3年度に公募による利活用が進められるよう準備を進めている。

日本共産党足立区議団



日本共産党 山中 ちえ子 議員

【福祉】独自の緊急支援策等は考えていないが、社会福祉協議会の緊急小口資金等や、生活保護の相談窓口等を案内し、できる限りの支援をしていく。

【問】①性的少数者について、区民全体が自然に認め合える区にしていく必要があるがどうか。②三重県は性的少数者の差別を禁止する条例に、性自認や性的指向を当事者の了解なく明かす「アウティング」禁止条項を都道府県で初めて盛り込む。区も同様にすべきではないか。

【総務】①区職員向けのガイドラインの作成や研修の実施等で意識の向上を図るほか、パートナーシップ制度等、様々な施策を展開し、性の多様性について尊重し合える区を目指していく。

②性的少数者の差別を禁止する制度を含め、他自治体を参考に研究する。策定を進める指針には明記し、周知を図っていく。

安定した保育を継続せよ

【問】①南流山福祉会は、委託費の私的流用を続け、給与未払い訴訟の支払判決にに応じなかつ

たため、区立新田三丁目なかよし保育園の運営費にまで債権差し押さえ命令が出された。同園は指定管理を辞退し、12月から区が直接運営を始めるが、この法人に指定管理させてきた責任が大きく問われるがどうか。

②同園の保育士を会計年度任用職員の給料でなく、そのままのレベルで確保し、子どもたちの環境を保障すべきではないか。

【子ども】①保護者に不安や心配をかけ強く責任を感じている。②勤務を希望する方は会計年度任用職員として採用し、安定した保育を継続していく。

住民合意を活かし安全なまちへ

【問】①区は、住民や環境団体の意見を反映した花畑川環境整備基本計画の変更を昨年突如打ち出し分断を生んでいるが、なぜ変更しなければならぬのか。②花畑二丁目の違反生コン工場への働きかけを強め、議会と住民に報告すべきではないか。また、工場に撤退計画の提出をさせるべきではないか。

コロナ禍での介護保険と高齢福祉施策の充実を



日本共産党 横田 ゆう 議員

責任を果たし値上げを止めよ

【問】区は第8期介護保険事業計画で、23区で一番高い保険料の基準月額6千580円をさらに最大で690円値上げし、7千270円にしようとしている。計画策定において、区民の意見を活かし、少しでも保険料を安くするため

に努力する姿勢が必要だ。コロナ禍で苦境にある区民のために

【道路整備】①現計画は当初案を踏襲しつつ、安全な歩行空間を確保するため変更を加えた。歩道を拡幅し、護岸の間の幅は狭くなるが、断面を工夫することで、平均潮位では、ほぼ同じ水面幅を確保できる。今後も地域や環境団体等から意見を聞き計画を進める。

【建築】②事業者には、騒音・振動対策等について指導を継続し、経過を議会に報告する。近隣住民には事業者から丁寧な対応を行うよう指導する。

事業者から、移転には高額な費用等が必要で、全く先の見えない状況と報告を受けている。財務状況を見据え、改めて撤退計画について協議を進める。

事業者の選択は適切に

【問】区の障がい福祉サービスを送迎バス委託事業者が、労働裁判で訴えられていると聞くが、どのように対応していくのか。

【障がい】裁判の推移を注視し、必要に応じて契約に基づく改善申し入れを実施する。

あらゆる方策をとり、値上げをストップするべきではないか。

【福祉】高齢化の進展や介護給付費の上昇を勘案すると保険料の値上げを避けることは難しい。しかし、第8期では介護保険給付準備基金約30億円の投入、所得段階の多段階化、介護サービス給付費の推計値や介護報酬改定による影響等を精査し、保

解説

DXデジタルトランスフォーメーション…：市場環境のデジタル化に対応するため、ビジネスモデルや企業文化等を変革し、競争上の優位性を確立すること

フードパントリー…：何らかの理由で十分な食事を取ることができない状況の人々に食品を無料で提供する支援活動のこと

チャットボット…：テキストや音声を通じて会話を自動的に行うプログラムのこと

5面に続く

除料を可能な限り抑制していく。



紙おむつの支給要件緩和を

【問】介護保険外高齢者サービスの紙おむつ支給対象を非課税世帯のみとしているが、課税世帯でも紙おむつ代は家計を圧迫している。対象を非課税世帯のみとしているのは23区中わずか3区であり、世帯の所得要件は撤廃すべきと思うがどうか。

【福祉】令和3年度から一般会計で支出することに加え、支給要件の介護度を下げるため、区の財政負担は3倍以上になると見込まれる。したがって、世帯の所得要件の撤廃の考えはない。すべての職員が活用するために

【問】介護職員宿舎借り上げ支援事業を区内すべての介護事業所の職員が活用できるようにするべきだ。幅広く制度を周知することや、災害対策課と連携し、防災の観点からも福祉避難所として協定を締結する事業所を増やすこと、区独自の施策を設け、避難勧告が出たら介護職員が福祉避難所に駆けつける協定を作ること等により、支援対象者を広げるべきではないか。

【福祉】介護職員宿舎借り上げ事業は、現在、事業者の意見も聞きながら、区に合った制度となるよう、見直しを検討している。新たな事業を実施する場合

足立区議会立憲民主党

常に区民に「寄り添う」意識を持って施策と行動を！

立憲民主党 鈴木 あきら 議員



区民に寄り添う施策の実施を

【問】①SDGsの17の目標で区長が最重要と思うものは何か。

②SDGsの理念「寄り添う」等を基にした施策を打つと同時に、常に職員も意識を持ち続けて仕事をしたいがどうか。

【区長】①区のボトルネック的課題と考えている貧困、健康、教育と区民生活に関わる環境、気候変動は特に重要性が高いと考えている。

【政策経営】②区民に寄り添うことは区政運営の基本と認識している。職員一同、常に区民に寄り添う意識を持ち、最大限の支援や施策を展開していく。



差別・人権侵害のない足立区へ

【問】区の指針で「人権の推進をめざして」があるが、区民に協力を求める際の法的根拠、さらには子どもたちに人権の重要性を学んでもらうためにも、人権擁護条例を制定してはどうか。

【総務】当面は指針を活用して、一人ひとりの人権が尊重され、差別のない区の実現に向けて取

足立区議会議会改革を全力で推し進める会

皆が自己実現できる足立へ

持続可能な区政を未来へ



議会改革推進

土屋 のりこ 議員

持続可能な地域へ制度の活用を

【問】労働者協同組合法は、市民・労働者自らが地域に必要とされる仕事を興していくための法律だ。区も区内労働者協同組合の話聞く場を設ける等、持続可能な地域作りを目指すパートナーに位置付けてはどうか。

【政策経営】法律の成立により労働者協同組合の事業範囲等が定まることから、組合を活用できる事業について、法の趣旨や組合側の体制を勘案して検討する。検討に際しては、必要に応じて組合と協議の場を設定する。

【地域】①年度内に当事者から意見を聞いた上で、令和3年度のできるだけ早い時期の施行を目指すし、検討を進める。

②ファミリーシップ制度を取り入れるか等、当事者の意見を聞きながら精査し、多様性を反映できる制度となるよう検討する。

【北千住駅のバリアフリー改善を】北千住駅常磐線の緩行線から快速線への乗り換えに關して、バリアフリーの観点から、JRに改善の予定を聞くよう求めたが、回答はどうだったか。

また、区はこの問題をJRの問題だからと放置したままで良いと考えているのか。

【都市建設】現時点では改良の計画はないとのことである。

現在のバリアフリー法に基づく移動円滑化基準には、バリアフリー経路がルート確保されており、適合していると認識しているが、機会を捉え、JRへの改善検討を申し入れていく。

適切な配慮への指針を示せ

【問】災害時避難所で同性パートナーの所在を確認したところ、情報提供を拒まれることが他自治体であった。緊急時等、あらゆる場面で統一した指針が必要だ。職員等のための「性自認及び性的指向に関する対応指針」を策定してはどうか。

また、性自認に配慮した施設利用等ができるよう、関係部署へ周知徹底を図ってはどうか。

無党派会

障がいの有無に関わらず皆が楽しめる公園を足立に

無党派会 中島こういちろう議員



ICT活用で保活の負担軽減を

【問】保育園入園の申し込み手続きは煩雑で、仕事と子育ての大きな負担となっている。保護者の利便性向上とコロナ禍の感染予防の観点から、オンライン申請が必要だがどうか。

また、誰もが使いやすいシステムを導入すべきだがどうか。

【子ども】オンライン申請は、保護者の利便性向上や新型コロナウイルス感染予防の観点から効果は高いため、導入の検討をしており、利便性の高いシステムを活用できるよう進めていく。

【問】インクルーシブ公園とは、障がいのあるなしに関わらず遊べる工夫が施された公園である。保木間公園等に障がいのある子どもも遊べる遊具が設置されているが、さらに多くの地域で公園の整備を進めるべきだがどうか。

【みどり】都が検討している補助制度を活用し、多くの地域で子どもたちがインクルーシブ遊具のある公園で遊べる、特色のある公園づくりを検討する。

【問】飼い主のいない猫の不妊去勢手術費助成は、飼い猫の助成費用と同額であり、地域ボランティア団体等から支援をより厚くするよう声が挙がっている。手術費助成のさらなる拡充や、



騒音に対する区民の声を聴け

【問】羽田空港新飛行ルートの航空機騒音は、国の基準自体に疑問があり、満たしているから安心とは言えない。苦情が寄せられている地域へも騒音測定を広げてほしいがどうか。

また、飛行コースに近い地域で住民アンケートを行い、実態把握に努めてほしいがどうか。

【都市建設】国土交通省が青井小学校の屋上に測定機器を設置する予定だが、測定結果を踏まえ、拡大について国と協議する。アンケートについて、国土交通省は、現在のところ実施する予定はないとのことである。

また、性自認に配慮した施設利用等ができるよう、関係部署へ周知徹底を図ってはどうか。

また、都の動物愛護推進員と一層の協力体制の強化を進める。団体の登録制度については、今後先進自治体の事例を研究する。



子育て世帯への独自現金給付を

【問】①新型コロナウイルス感染拡大により、国とは別に子育て世帯へ独自の現金給付を行っている自治体が多々ある。他自治体を参考にし、子育て世帯へ独自の現金給付に取り組むべきだがどうか。

②特別定額給付金の対象とならなかった新生児にだけでも独自支援をするべきだがどうか。

【福祉】①令和2年7月に児童育成手当受給者に対し、対象児童1人につき2万円を支給した。②現時点では、独自の給付金支給は考えていない。

第4回定例会での
議決結果

区長提出議案

可決したもの

補正予算

◇令和2年度足立区

一般会計補正予算（第11号）

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ7億4千763万3千円を増額し、歳入歳出予算の総額を、3千807億2千233万6千円とするもの

◇令和2年度足立区

国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ2千99万2千円を減額し、歳入歳出予算の総額を、713億4千856万1千円とするもの

◇令和2年度足立区

介護保険特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ668億2千452万7千円とするもの

◇令和2年度足立区

一般会計補正予算（第12号）

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ4億6千786万4千円を増額し、歳入歳出予算の総額を、3千811億9千20万円とするもの

◇令和2年度足立区

一般会計補正予算（第13号）

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ5千508万円を増額し、歳入歳出予算の総額を、3千812億4千528万円とするもの

条例

◇足立区行政財産使用料条例等の一部を改正する条例

租税特別措置法の改正等に伴い、規定を整備するもの

◇足立区公契約条例の一部を改正する条例

足立区公契約等審議会の委員数を改めるもの

その他の議案

◇本庁舎構内電話交換装置の購入について

契約方法 指名競争入札
契約金額 5千775万円
相手方 神田通信機株式会社
本社事業支店

◇足立区地域学習センターの指定管理者の指定について

◇足立区立図書館の指定管理者の指定について

◇足立区地域体育館の指定管理者の指定について

◇足立区立学童保育室の指定管理者の指定について

◇足立区立保育所の指定管理者の指定について

（日本共産党足立区議団より反対の立場から討論あり）

◇足立区ボランティア施設の指定管理者の指定について

◇足立区軽費老人ホームの指定管理者の指定について

◇足立区高齢者在宅サービスセンターの指定管理者の指定について

◇足立区障がい者通所支援施設の指定管理者の指定について

◇足立区身体障がい者大谷ホームの指定管理者の指定について
以上、10議案はいずれも指定管理者を指定するもの

◇（仮称）花畑人道橋整備工事（2期）請負契約

契約方法 条件付一般競争入札
契約金額 1億9千554万7千円
相手方 株式会社大達土木

◇学校ICT児童・生徒用タブレットPCの購入について

契約方法 公募型指名競争入札
契約金額 13億4千244万円
相手方 東日本電信株式会社

◇学校ICT児童・生徒用タブレット充電保管庫の購入（R2債務）について

契約方法 公募型指名競争入札
契約金額 6千957万7千860円
相手方 株式会社大塚商会
LA事業部公共グループ

◇綾瀬小学校改築工事請負契約の変更について

変更前 48億5千980万円
変更後 47億9千99万5千円
相手方 三浦・田中・新井建設共同企業体

◇千寿青葉中学校改築工事請負契約の変更について

変更前 36億7千400万円
変更後 39億5千380万7千円
相手方 似鳥・小倉・太和建設共同企業体

報告

◇議決を得た契約の変更

本木関原住区センター大規模改修工事

◇訴えの提起について

生業資金貸付金の償還金を滞納した相手方に対し、未償還金の支払等を請求するもの
ほか1件

◇和解について

相手方が鹿浜センターの駐車場に駐車する際、北面ガラ

ス窓に衝突し、破損した事故について和解するもの

◇和解について

梅田八丁目4番12号先交差点で、区職員及び相手方の運転する自転車衝突した事故について和解するもの

◇損害賠償額の決定について

相手方が区道に隣接する駐車場に入庫しようとしたところ、固定が不十分なL形側溝が跳ね上がり、相手方の自動車底部に接触し、ラジエターホース等が損傷する損害を与えたことに対する損害賠償額（15万2千75円）の決定



定例会の様子

議員提出議案

可決したもの

◇住まいと暮らしの安心を確保する居住支援の強化を求める意見書

◇不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書

（意見書全文は別掲）

みなさんからの請願・陳情

採択したもの

◇花畑川環境整備の早期整備を

求める陳情

不採択としたもの

◇待機児童の解消とより良い保育の質の向上を求める陳情

◇小学校の図書館に直接雇用の図書館司書の配置を求める陳情

◇20人学級を展望した少人数学級の実現を求める意見書を国に提出することを求める請願

◇「1年単位の変形労働時間制」導入のための都の条例制定を行わないこと及びコロナ禍での教職員の長時間過重労働解消のための施策を求める意見書の提出を求める陳情

（以上4件について日本共産党足立区議団より不採択に反対の立場から討論あり）

◇区にDV、児童虐待事案などを防ぐ施策を求めるとともに、DV事案、児童虐待事案などに関連する行政機関に関係する問題を社会問題として捉えること及び児童虐待防止法の再度の改正と警察への指導を求める意見書を国や東京都へ提出を求める陳情

◇花畑中学校の事務処理（成績処理）が適正に行われているか教育委員会で検証を求める陳情

◇白石正輝区議会議員によるLGBT差別発言に対し謝罪等を求める陳情

◇白石正輝足立区議会議員の性的マイノリティに対する差別発言の撤回・謝罪等を求める陳情

◇白石正輝区議会議員による性的マイノリティに対する差別発言の撤回・謝罪等を求める陳情

◇白石正輝区議会議員による性的マイノリティに対する差別発言の撤回・謝罪等を求める陳情

◇白石正輝区議会議員による性的マイノリティに対する差別発言の撤回・謝罪等を求める陳情

◇白石正輝区議会議員による性的マイノリティに対する差別発言の撤回・謝罪等を求める陳情

◇白石正輝区議会議員による性的マイノリティに対する差別発言の撤回・謝罪等を求める陳情

◇白石正輝区議会議員による性的マイノリティに対する差別発言の撤回・謝罪等を求める陳情

◇白石正輝区議会議員による性的マイノリティに対する差別発言の撤回・謝罪等を求める陳情

― いずれも陳情の趣旨に沿い
かねる

今定例会で可決した
意見書（全文）

◇住まいと暮らしの安心を確保する居住支援の強化を求める意見書

我が国においては空き家等が増える一方、高齢者、障がい者、低所得者、ひとり親家庭、外国人、刑務所出所者等、住居確保要配慮者は増え、頻発する災害による被災者への住居対応も急務となっている。

また、新型コロナウイルスの影響が長期化する中、家賃の支払に悩む人が急増し、生活困窮者自立支援制度における住居確保給付金の支給決定件数は、今年4月から9月までの半年間で10万件を超え、昨年度1年間のおよそ26倍に上っている。

住まいは生活の重要な基盤であり、全世代が享受する社会保障を構築するためには、住まいと暮らしの安心を確保する居住支援の強化は喫緊の課題となっている。

よって、足立区議会は国会及び政府に対し、住まいと暮らしの安心を確保するため、左記事項の速やかな実施を強く求めるものである。

記

1 住居確保給付金の支給期間（最長9カ月）を延長するとともに、収入要件を公営住宅入居収入水準まで引き上げや、支給上限額を近傍同種の住宅の家賃水準に引き上げ等、利用者の状況等実態調査を踏ま

えて、より使いやすい制度へ見直すこと。

2 住居確保給付金の利用者や低所得のひとり親家庭等、住居の確保が困難な人の現住居をそのままセーフティネット住宅として登録し、転居することなく公営住宅並みの家賃で住み続けることができるよう、住宅セーフティネット制度の入居者選定公募から除外すること。

3 空き家等の改修・登録に取り組む不動産事業者と貸主へのインセンティブの強化やコロナ感染症拡大防止等を推進するため、住宅セーフティネット制度の改修費補助及び登録促進に係る取り組みへの支援を拡充すること。

4 住宅セーフティネット制度の家賃低廉化制度を大幅に拡充し、借主の負担軽減を図るとともに、家賃債務保証料低廉化補助を拡充し、原状回復費用等に係る貸主の負担軽減を図ること。

5 居住支援法人活動支援事業の交付額決定において、特に支援が困難な障がい者や刑務所出所者等への支援を加算項目に加え、手厚く評価する制度を設けること。

6 「居宅生活移行緊急支援事業」を来年度以降も継続し、取り組み自治体の増加を図ること。

7 刑務所出所後については、保護観察所や更生保護施設等が居住支援法人等と連携しながら、適切な帰住先を確保するとともに、出所後も切れ目なく、長期間継続的な訪問型

の見守り支援事業を創設すること。また、自立準備ホームの登録増を推進すること。

8 住生活基本法や住宅セーフティネット法等、住宅施策全般において、国・都道府県・市区町村の役割・責務を明確化し、国土交通省と厚生労働省で法律を共管とする等、抜本的な連携強化を図ること。

また、支援ニーズの把握と共有を推進し、市区町村における居住支援協議会設置や住生活基本計画の策定促進等、住宅行政と福祉行政のより一層の連携強化を図ること。

9 令和3年度からスタートする重層的支援体制整備事業において、必要な予算を確保して居住支援等の参加支援の充実を図る等、市区町村の包括的支援体制の構築を進め、必要な支援の提供を進めること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

（衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、法務大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣あて）

不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書

日本産科婦人科学会が10月に公表した調査結果によると、2018年に体外受精で生まれた子どもは5万6979人となり、前年に続いて過去最多を更新したことが分かった。これは実に総出生数に占める割合で16人に1人が体外受精で生まれたことになる。また晩婚化・晩産化等の進行に伴って、不妊に悩む人々が増えていることから、体外受精の総治療件数も45万4893

委員会活動

委員会名	日程	主な内容（件数）				
		審査			報告	その他
		議案	請願	陳情		
総務委員会	11月10日(火)		2	1	1	
	11月30日(月)	2				
	12月7日(月)	10	2	4	10	
	12月21日(月)	3				
区民委員会	11月11日(水)			1	10	
	12月8日(火)	4		1	7	
産業環境委員会	11月12日(木)			1	7	
	12月10日(木)			1	10	
厚生委員会	11月12日(木)		1	7	5	
	12月11日(金)	5	1	7	6	
建設委員会	11月13日(金)			2	14	
	12月14日(月)			1	8	
文教委員会	11月13日(金)		5	7	5	
	12月14日(月)	1	5	6		陳情の取下げ2件
議会運営委員会	11月5日(木)			5		第4回定例会について
	11月30日(月)					第4回臨時会について
	12月1日(火)					
	12月9日(水)			4		第4回定例会について
	12月18日(金)					第4回定例会について 議員提出議案について
交通網・都市基盤整備調査特別委員会	11月16日(月)				5	
	12月15日(火)				3	
子ども・子育て支援対策調査特別委員会	11月16日(月)		1	1	3	
	12月15日(火)		1	1	5	
災害・オウム対策委員会	11月17日(火)				3	4
	12月16日(水)				3	4
エリアデザイン調査特別委員会	11月18日(水)				2	6
	12月17日(木)				2	8

件と過去最多となった。

国は、2004年度に、「特定不妊治療費助成事業」を創設し、体外受精及び顕微授精を対象とした助成制度を開始した。その後も助成額や所得制限等が段階的に拡充され、不妊治療の保険適用もなされてきたが、その範囲は不妊の原因調査等、一部に限られている。保険が適用されない体外受精や顕微授精は、1回当たり数十万円の高額な費用がかかる上、何度も繰り返し行うことが多いことから、不妊治療には過重な経済的負担が伴う。

厚生労働省は、不妊治療の実施件数や費用等の実態調査を10月から始めているが、不妊治療は肉体的、精神的負担も大きく、保険適用の拡大及び所得制限の撤廃も含めた助成制度の拡充は、早急に解決しなければならない喫緊の課題である。

よって、足立区議会は政府に対し、不妊治療を行う人々が、

今後安心して治療を受けることが出来るよう、左記事項の実施を強く求めるものである。

記

1 不妊治療は一人ひとりに最適な形で行われることが重要であるため、保険適用の拡大に当たっては、人工受精をはじめ、特定不妊治療である体外受精や顕微授精のほか、男性不妊治療についてもその対象として検討し、治療を受ける人の選択肢を狭めることがないよう十分配慮すること。

2 不妊治療の保険適用が拡大されるまでの間は、その整合性も考慮しながら、所得制限の撤廃や回数制限の緩和等、既存の助成制度の拡充を行うことにより、不妊治療をしている多くの人たちの経済的負担の軽減を図ること。

3 働きながら不妊治療ができる環境をさらに整備することにも、カウンセリング等の不妊治療に関する相談体制の拡充を図ること。

4 不育症治療への保険適用拡大や、事実婚等に対する不妊治療の保険適用、助成についても検討すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。（内閣総理大臣、厚生労働大臣あて）

妊治療に関する相談体制の拡充を図ること。

第4回臨時会

会議のあらまし

令和2年11月30日に、第4回臨時会（会期1日）を開催しました。

今臨時会では、区長から提出された議案2件について原案のとおり全会一致で可決しました。

可決した区長提出議案

◇足立区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員の期末手当の額を改め

るもの

◇足立区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

会計年度任用職員の期末手当の額を改めるもの

報告

◇和解について

生業資金貸付金の償還残額の弁済について和解するもの

臨時会の様子

意見の分かれた案件（25件中4件）

上記以外の案件（21件）は全会一致で可決されました。

議 案 件 名	議 決 結 果	自 民										公 明										共 産					立 民		改 革	無 派	無 派	無 派	無 派												
		白 石 正 輝	せ め ま 剛	新 井 ひ でお	古 性 重 則	吉 岡 茂	渡 辺 ひ であき	高 山 の ぶ ゆ き	か ね だ 正 昭	鹿 浜 昭	工 藤 哲 也	た だ 太 郎	伊 藤 の ぶ ゆ き	長 澤 こ う す け	く じ ら い 実	杉 本 ゆ う 和	に た な い 隆	測 上 ひ ろ し	小 泉 直 昭	た が た 昭 二	い い く ら 昭 二	長 井 ま さ の り	岡 安 た か し	く ぼ た 美 幸	佐 々 木 さ ひ こ	吉 田 こ う じ	さ の 智 恵 子	大 竹 さ よ こ	石 毛 か ず あ き	水 野 あ ゆ み	ぬ か が 和 子	浅 子 け い 子	は た の 昭 彦	西 の 原 え み 子	山 中 ち え 子	横 田 ゆ う	き た が わ 秀 和	鈴 木 あ き ら	お ぐ ら 修 平	銀 川 ゆ い 子	長 谷 川 た か こ	土 屋 の り こ	市 川 お さ と	へ ん み 圭 二	中 島 こ う じ ゅ う
足立区地域学習センターの 指定管理者の指定について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	※議長は採決に加わりません	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	退	○	○
足立区立図書館の 指定管理者の指定について	可 決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	退	○	○
足立区地域体育館の 指定管理者の指定について	可 決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	退	○	○
足立区立保育所の 指定管理者の指定について	可 決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※自民…足立区議会自由民主党 公明…足立区議会公明党 共産…日本共産党足立区議団 立民…足立区議会立憲民主党 改革…足立区議会議会改革を全力で推し進める会 無派…無党派 〇…賛成 △…継続 ×…反対 欠…欠席 産…産休 育…育休 介…介護・看護休 除…除斥 退…退出

令和2年中の足立区への行政視察受け入れ状況

当区の先進的な事業を調査・研究するため、延べ16議会からの行政視察がありました。
なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、4月以降は全国的に行政視察が自粛されています。
1月から3月に実施された主な視察状況は下表のとおりです。

件数	視察テーマ	来訪した主な議会名
3件	居場所をかねた学習支援について	新居浜市議会（愛媛県）、八尾市議会（大阪府）、小樽市議会（北海道）
3件	子どもの貧困対策について	加古川市議会（兵庫県）、障害者の政治参加を進めるネットワーク（国会議員等） 小樽市議会（北海道）
2件	こども支援センターげんきについて	八代市議会（熊本県）、 W 西宮市議会（兵庫県） ※ W : Web会議システムによるオンライン視察を10月に実施。

その他の主な視察テーマ：おいしい給食、空き家対策、ギャラクシティなど

議会を傍聴するには

区議会では、区民の皆さんの生活に関わる様々な問題について活発に議論を展開しています。本会議をはじめ、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会はどなたでも傍聴できます。会議の日程等は区議会ホームページやあだち広報でご確認いただくか、お問い合わせください。

なお、傍聴される方には、新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用、手指消毒、検温及び間隔を空けての着席等をお願いしています。また、仮に傍聴席が席の半分以上を超えて密になりそうな場合は、別室で音声等の傍聴を案内することがあります。

- 【傍聴の申し込み方法】
- 本会議や委員会の傍聴を希望される方は、「傍聴券」が必要です。
- 本会議・委員会の開会予定時刻の1時間前から30分前まで、本庁舎中央館6階の区議会事務局にて受付し、整理券を交付します。（※1）
- 定員を超えた場合は、抽選を行い、当選者に傍聴券を交付します。
- 定員を超えなかった場合は、開会予定時刻30分前を過ぎた後、定員を満たすまで先着順に傍聴券を交付します。（※2）
- なお、傍聴券には、住所・氏名の記入が必要であり、お帰りの際はご返却いただきます。
- ※1 整理券は、傍聴席の定員を超える人数が集まる場合の抽選を想定して交付しています。
- ※2 本会議の傍聴券は区役所本庁舎中央館8階の議場傍聴席入口で、委員会の傍聴券は中央館6階の区議会事務局で交付します。

令和2年中の区議会傍聴延べ人数

区分	本会議	委員会	計
人数	372人	374人	746人

【手話通訳・ヒアリンググループ（難聴用磁気ループ）ご利用の方へ】

手話通訳は傍聴する会議の7日前、ヒアリンググループは傍聴する会議の前日（いずれも期限当日が閉庁日の場合は、直前の開庁日）の午後5時までにお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先 議事係 TEL 03（3880）5797
FAX 03（3880）5617

会議の様子を見るには

傍聴以外では、以下の2つの方法で本会議及び委員会の様子をご覧いただけます

【ケーブルテレビで見る】

ケーブルテレビご加入の方は、本会議の様子をJ:COMチャンネル足立（111ch）において、生中継でご覧いただくことができます（中間日を除く）。

【議会ホームページで見る】

インターネットをご利用の方は、区議会ホームページにて本会議及び予算・決算特別委員会録画映像をご覧いただくことができます。録画映像は、会議終了後、概ね1週間程度でご覧いただけます。

また、予算・決算特別委員会については、[YouTube](#)を利用してインターネットで生中継していますので、併せてご覧ください。

LGBT対応の先進事例等に関する議員研修会を開催

足立区議会は令和2年11月30日に全議員を対象とした、LGBT対応の先進事例等に関する議員研修会を開催しました。LGBT法連会の方を講師として招き、LGBTに関する基礎知識をはじめ、当事者の方々が直面する困難な事例等について学びました。

今後も、議員一人ひとりが多様性への理解をより一層深めていくよう努めてまいります。

▼研修会の様子



立皇嗣の礼を祝す賀詞の奉呈



▲奉呈文を朗読する様子

令和2年11月8日に立皇嗣の礼が行われたことにあたり、12月2日の本会議で、天皇陛下と皇嗣殿下に差し上げる賀詞の奉呈について議決し、鹿浜昭議長が奉呈文を朗読しました。

その後、12月7日に足立区議会を代表して鹿浜昭議長が宮内庁を訪れ、賀詞を奉呈しました。

無党派
TEL 03(3880)5560
しゅや 竜一

無党派
TEL 03(3880)5123
中島こういちろう

無党派
TEL 03(3880)5780
へんみ 圭二

無党派
TEL 03(3880)6583
市川 おさと

足立区議会議員会改革を
全力で推し進める会
TEL 03(3880)6559
土屋 のりこ
〇長谷川 たかこ

足立区議会立憲民主党
TEL 03(3880)5775
鈴木 あきら
〇銀川 ゆい子
〇おぐら 修平

☆ぬかが 和子
〇はたの 昭彦
〇西の原 えみ子
〇山中 ちえ子
浅子 けい子
横田 ゆい子
きたがわ 秀和

日本共産党足立区議団
TEL 03(3880)5770
☆たがた 直昭
〇長井 まさのり
〇くぼた 美幸
〇吉田 こうじ
〇さの 智恵子
小泉 ひろし
いいくら 昭二
岡安 たかし
佐々木まさひこ
大竹 さよこ
石毛 かずあき
水野 あゆみ

足立区議会自由民主党
TEL 03(3880)5760
〇かねだ 哲正
〇工藤 のぶゆき
〇伊藤 のぶゆき
白石 正輝
せぬま 剛
新井 ひでお
古性 重茂
吉岡 茂
渡辺 ひであき
高山 のぶゆき
鹿浜 昭
ただ 太
長澤 こうすけ
くじらい
杉本 ゆ
和 実

☆団長／〇幹事長／〇副幹事長
(令和3年1月1日現在)
会派等一覧